

うぐいす

2018. February
CHIKUZEN
GIKAI DAYORI

●編集発行

筑前町議会広報特別委員会
電話 0946-42-6622



議会の災害対応 P2

12月定例会 P4

第7回議会報告会 P6

ここが聞きたい 一般質問 P9

第49号

2018.2

年4回発行
5月・8月・11月・2月



災害発生時

議会の対応や役割は

どうあるべきか

昨年、北部九州豪雨の災害後、議員で協議を行い、「筑前町議会災害対応指針」及び「筑前町議会災害対策協議会設置要綱」を制定しました。

内容は、議会は災害の状況に応じて必要な体制を取りながら、町の災害対策本部が行う災害対応に最大限の協力を行い、議長・副議長の統括内容や議会・議員の必要な行動を明確にしています。

災害対策協議会では、町と議会の情報の共有、町へ要望や提言を行うほか、国・県、関係機関等に対し要望活動等を行います。





消防出初式にて（2018年1月7日）

筑前町議会防災服導入について

町議会では、数年前より災害対応時の防災服購入を計画していましたが、昨年の災害を鑑み早急に必要と考え、自費での購入を検討し導入しました。

町民の方々に、期待と信頼をされる「身近な町議会」となるよう努力してまいります。



町内バス停留所清掃（2017年12月28日）

町民の安全・安心を願って

チーム議会の力で！

定例会で何が決まったの？

12月定例会では、議案19件、請願1件、発議2件が提案され、審議の結果、原案のとおり可決しました。

契約締結

町営住宅東小田団地
建替工事の請負契約

2億5,855万円

問 新たな募集はできるのか。

答 住居戸数14戸に現在の入居者が入るので余裕はない。

財産取得

農業者トレーニング
センターの用地取得

8,158万円

問 今後の民有地賃借の考えは。

答 公共施設等を建設する場合は買収が適当と考える。

条例関係

下水道事業の設置等に関する条例の制定

(公営企業会計移行に伴う制定)

◎メリット

民間企業と同様の財務諸表を作成することにより、経営・資産等を正確に把握でき経営管理が向上。

補正予算

一般会計補正予算(第6号、第7号)は、4億962万7,000円を追加し、予算総額129億1,194万6,000円に決定しました。

ふるさと応援寄付金などの増額(基金積立)

2,822万円

返礼品代等支出増額

1,545万円



教育振興費

344万円

準要保護児童・生徒の入学支度金を入学前に支給



公債費 **2億6,083万円**

後年度の公債費を軽減するため繰上償還を行う



三並小学校付近の現場

災害復旧費 **1,839万円**

7/5豪雨による農地・農業用施設、公共土木施設等の災害復旧

発議

道路整備事業の予算について、現在国の負担率が嵩上げされているが、平成29年度までの時限措置のため、現行制度の継続を求める。

《結果》意見書採択
⇒国の関係機関へ意見書を提出

請願

子どもの教育環境改善のために少人数学級を推進し、義務教育の国庫負担割合を二分の一に復元することを求める意見書の提出を求める。

《結果》意見書採択
⇒国の関係機関へ意見書を提出

各議員の賛否

平成29年12月定例会

区分	審議結果	議員名 議案名	深野	田口	横山	山本	奥村	木村	石丸	桑野	山本	川上	福本	梅田	一木	河内	田中
			良二	讓司	善美	一洋	忠義	博文	時次郎	光雄	久矢	康男	秀昭	美代子	哲美	直子	政浩
条例	可決	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		町営住宅専用水道条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		都市公園条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
		下水道事業の設置等に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		特別会計条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		農業集落排水事業条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
		下水道条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		議会議員の議員報酬及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
補正予算	可決	平成29年度一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		平成29年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		平成29年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		平成29年度公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		平成29年度水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		平成29年度一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		平成29年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	可決	財産の取得(筑前町農業者トレーニングセンター用地の取得)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		工事請負契約の締結(筑前町営住宅東小田団地建替工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願	採択	「少人数学級推進などの定数改善」「義務教育費国庫負担割合2分の1復元」にかかわる意見書の提出を求める請願書	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
発議	採択	道路整備に必要な予算確保に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長 矢野 勉は、賛否同数以外採決に加わらない。○は賛成、●は反対、欠は欠席、退は退席。

を受け止め解決へ

報告した内容

活動報告

○総務建設常任委員会

・地域巡回バス

(小郡市の実態調査報告)

・議会の災害発生時の対応

・議員報酬等の特例に関する 条例制定

○文教厚生常任委員会

・民生・児童委員との意見 交換会

・先進地の取り組み事例報告

・教育委員との意見交換会

(子どもを巡る現状と課題)

地域は違っても
課題は共通

平成29年度議会報告会は、10月28日
(土)少年大使館にて、開催しました。
参加者45名の皆さんから、延べ18件の意見があり、各常任委員会で回答するもの、
政策提言に生かすものなど議会全体で取り組んでいきます。

議会へ



地域巡回バスの
あり方(費用縮減・
利便性等)の研究
をしてほしい。

議員報酬の条例
制定はいい提案
だと思う。
早急に決めてほ
しい。

財政の中長期
的な議論を展
開してほしい。

どんどん集中
して問題解決
を図ってほし
い。

○議会報告会の課題(参加者アンケートより)

- ・平日は参加できないので休日が良い。
- ・土曜日にするなら明るい時間帯が良い。
- ・報告内容の具体的説明が欲しい。
- ・資料を読むだけでは説明内容が伝わらない。
- ・問題→調査・研究→結果というような報告会をお願いしたい。

みなさんの声

町へ

国保税の
広域化に期待
する。
赤字を心配。

この2年で
財政調整基金が
減っている。
今後の推移をど
う考えているの
か。



職員を減らして
臨時・嘱託で補充
していたら、サー
ビスの低下を招
かないか。

高齢化により行政
区役員の候補者が
いない。
若年層の育成に力
を注いでほしい。



各行政区に共通
する問題の解決
のために町全体
でやってほしい。



ご参加いただきありが
とうございました。
これからも皆様のご支援
をよろしくお願いいたします
ます。

議会活性化特別委員会

○報告会で気づいた点(参加者アンケートより)

- ・ 大雑把な方針だけでなく、具体論・具体策をもっとはつきりさせてほしい。
- ・ 現在取り組んでいる項目・問題について、どこまで入り込むか、見直しは？期限を切って進めてもらいたい。
- ・ なんでも町へ要望より自己研修、地域での検討対策も必要では。
- ・ 取り組みについて評価するが、報告のみで進捗度合等の発表がない部分があった。



第三回 民話

城山の牛どん

筑前町の南（多目的運動公園広場の南）に城山という山があり、地元では親しみを込めて「じょん山」と呼ばれています。



南側から見たじょん山

城山は平野の真ん中にポツンとそびえる不思議な山です。頂上はたいへん見晴しが良く、昔、お城が造られ城山と呼ぶようになったそうです。

城山の南側は、昔の筑後の国です。筑後の人たちは、この山を花立山と呼びますが、それは、修験道の宝満山を拝むとき、手前にある城山を神棚の花立に見立てたことによるそうです。城山の奇妙な地形には、「牛どん」という巨人の話が語り伝えられています。



モッコ（縄でできた天秤かご）を担いだ牛どん

ある時、牛どんが、モッコに土を入れて運んでいました。すると、地面が柔らかかったので足がのめり込んで体がふらつきモッコの土がこぼれてしまいました。

この時、こぼれた土の一つが筑前町の城山になり、もう一つが鳥栖市にある旭山になったそうです。また、牛どんの足のめり込んだ踵（かかと）が鳥栖市の入坂神社近くの池と伝えられています。



江戸時代、城山の山頂は、筑前と筑後の国境でした。国境は、筑紫野市原田の筑紫神社から城山の山頂を通って朝倉市林田の美奈宜神社を結ぶ直線で分けられ、北が筑前、南が筑後の国だったそうです。二つの神社を結ぶと城山はおおよそ線の上に位置しますが、原地蔵にある国境の石は直線よりやや南に、乙隈にある国境の石はやや北に入り込んでいます。

このことは、国境争いの象徴ともいえると思われます。ただ、城山だけはどうしても動かすことが出来なかったようです。

参考文献…夜須町文化財専門委員会監修
「夜須町の民話と伝説」
*筑前町図書館所蔵の紙芝居から引用



12月定例会 ここが聞きたい！ 一般質問 町政を問う

12月議会では、9人の議員から18件の一般質問が行われ、町政全般について2日間にわたり活発な議論が展開されました。

なお、全文記録（会議録）については、筑前町ホームページに掲載しますので、ご覧ください。

※一般質問に関する記事は、質問者自身で作成しています。

筑前町議会

検索



一木哲美 議員

三並交差点改良を
一木 三並小学校通学路、ガードパイプの設置を求める。通学路の横を大型車が急いで通る。縁石が傷んだ所等もあり不安を感じる。
建設課長 県土整備事務所に尋ねた。速度が40km制限、道路形態はほぼ直線で危険性も低い。防護柵設置は未定。
一木 ガードパイプの安全対策はぜひ必要。強く要望を。



危険な三並小通学路（曾根田～三並交差点）

ガードパイプの設置を

県へ強く要望する

建設課長 県の方に強く要望する。
一木 三並交差点改良について10回目の要望。交通量調査の結果は。
建設課長 引き続き県に要望する。24時間交通量で開通前4000台、28年約8000台に増加。
一木 砥上・赤坂地内の交通量調査結果は。
建設課長 27年5月4500台、10月1500台、約3分の1に減。

若者に無償貸与を
一木 福島・松延町営住宅跡地は雑草が茂っていた。周辺住宅への環境悪化は問題。
財政課長 両跡地は、年二回の草刈りでは不十分と認識対応する。
一木 町営住宅跡地の一部を、若い移住者や町を転出される若者に条件付きで無償貸与の検討を。20代30代若者の転出状況は。
住民課長 27年74件、28年698件の転出者。
一木 公有財産利用計画審議会で、土地の有効活用について協議を。
町長 住宅政策の検討作業を詰めており、審議会を開くことも考えていきたい。



石丸時次郎 議員

政策効果見極め困難

新規弁当工房事業

地域振興策としての使命を果たしていく

不確定要素が多い事業への税金投入は

石丸 新規弁当工房事業。町内業者への影響はないのか。

農林商工課長 町外への販売を強化することで外貨を稼ぎ町内に循環、還元させる仕組みを目指している。

石丸 28年度みなみの里の利益率は0.3%。改善策を図るべきでは。

町長 本施設は地域振興に資する施設。利用料等が低いことと併せて雇用対策も進めている。今後は維持費等に注視し、検討していく。

石丸 政策効果の見極めが難しい事業等への税金投入は一考すべきでは。

町長 みなみの里は売



3月完成予定の新規弁当工房

上6億円以上が見込める事業。積極的に取り組むべきと考える。

石丸 新規弁当工房事業の将来性や費用対効果等について調査、検証は行ってきたのか。

町長 地方創生は極めて有利な財源。町も費用対効果等を検討し、挑戦していきたい。

石丸 行政のコンパクト化推進の立場から、みなみの里の運営は自立の方向で検討を。

農林商工課長 所得向上を図るため、技術指導による収量アップに取り組んでいる。

町長 農業の重要性に鑑み、町に運営負担をかけず地域振興が促進できる施設として、現行方式を継続したい。

本町農業の救世主
クロダマルの拡張を

石丸 クロダマルは地域振興の起爆剤。生産体制が課題。対策は。

農林商工課長 所得向上を図るため、技術指導による収量アップに取り組んでいる。

放置されがちな里道

福本 町内で管理体制が不十分。里道と位置付けてある箇所数は。

建設課長 法律上の道路区分に当てはまらないため、明確な起点終点などがはつきり判別できない。図面からの確認で、おおよそ3300カ所。

福本 今後手を加えない限り未整備の姿で、残っていくのでは。



管理されている「里道」

建設課長 町は安全上の問題や、危険性があると判断するような事態になれば、対策を講じなければならぬ。

福本 水路が絡んだ里道の場合、住宅地に対して農地側は100%の負担となり、拡幅問題は困難で他に特策は無いのか。

町長 町の財政状態等々から管理することは無理。道路に集中した予算を充当すると、他の施策ができない。

こども課長 音楽は脳の発達や、情操教育に大きく影響している。器楽合奏等による達成感も重要と考える。

地域の自助に委ねたい。

保育所の定員増による課題は

福本 保育児の定員増の状況と実態は。

こども課長 民間保育所は、ほぼ100〜120%の入所状況。入所希望者は増加している。入所希望者に可能な限り応えるため、一人当たりの床面積基準・保育士の配置基準に応じた受け入れをお願いしている。

福本 子どもの創造力・表現力・感性を伸ばす音楽活動は重要視しているのか。

こども課長 音楽は脳の発達や、情操教育に大きく影響している。器楽合奏等による達成感も重要と考える。

里道管理は

避けて通れない

従来の慣行に委ねる



川上康男 議員

債権の管理回収

対策を問う

川上 平成28年度収入未済額（滞納額）は、7億円で推移している。この現状をどのように捉えているのか。

副町長 自主財源確保を努める中、滞納は、町政運営上非常に痛手である。滞納者の状況を調査し、分納誓約や相談に応じてくれない方は、預金や給料などの差し押さえを行うなど対応を行っている。また、県税事務所と共同で家宅捜査を行い、回収物件は、公売を行うなど債権回収に努めている。

川上 各部署において回収困難な事案や、法的回収に係る事案を集約した専門部署が必要だ。組織整備の考えはないのか。

債権管理に関する方針

指針の整備を

何らかの方針を考えていきたい

町長 専門的な知識が有効であることは認識している。内部検討していく。

川上 債権管理回収を適切に行うためには、全庁統一的な基本方針を早急に整備することが重要だ。

町長 貴重な意見。内部検討し、何らかの方針を考えていきたい。

川上 条例を制定し、事務の効率化を図ることが急務だと考えるが。

町長 他の市町村も十分調査し、必要であれば提案させていただきたい。

差押物件のオークション
会場で現物をご覧のうえ、入札にご参加ください。

平成29年度 久留米朝倉地区・県市町村合同公売会

参加団体：久留米県税事務所・朝倉市・うきは市・小郡市・久留米市・大刀洗町・筑前町・東峰村・広川町

日時 平成29年11月26日(日) AM9:30開場

場所 久留米市北野生涯学習センター 大ホール(久留米市北野町中273番地1)
◆当日のお問合せ先 富0942-78-2308

★公売方法：入札による
★下見会：AM9:30から入札終了まで
★入札時間：第1回目 10:00～10:10
第2回目 11:00～11:10
第3回目 (再度入札) 12:00～12:10

※ご注意ください：公売前に滞納税が完納になった差押物件については、公売中止となります。

総数 179点

本町も参加した合同公売会



山本一洋 議員

子どもたちと向き合う時間の確保を

山本 前回の質問で、先生方の多忙感に対する質問をしたが、その後の対応は。

教育課長 校務支援システムの導入により、時間縮減に効果が発揮されている。

山本 学校では、使い勝手が悪く改善の必要があるとの声を聴くが。

教育課長 学校現場のニーズに応えられていない面もあり、協議を行い新しいシステムを検討中である。

山本 先生方の多忙感について、教育長の考えは。

教育長 授業以外の様々な業務に対する負担感から生じているのではないか。

山本 子どもと向き合う時間が取れないひとつに研修のあり方があるのでは。新教育長のカラーを出してほしいが。

教育長 研修内容及び方法の工夫改善に努めたい。

クラブ活動に地域人材の活用を

山本 スポーツ庁のアンケート調査では、5割超の先生がクラブ活動における心身の疲労を感じていると報告があったが、本町では。



クラブ活動の様子

教育課長 部活動休養日の定着に努めている。

山本 保護者や学校の要望に応えるのではなく、町独自取り組みとして、地域の人材を積極的に活用する考えはないか。

教育長 県の動向も参考にしながら、更に研究していきたい。

地域コミュニティ運営協議会の設置を

山本 総合計画にもある地域コミュニティ運営協議会の設置をする考えはあるのか。

町長 形式だけではなく、根本的に考える必要がある。南部コミュニティのモデルとしての、総括も踏まえ、町を挙げて考えていきたい。

小・中学校の先生方の多忙感 は解消できているのか 業務改善を今後も努めていきたい



田口譲司 議員

西田地区の住環境整備事業は

田口 以前にも質問しているが、精査中、事業金額の調整などとの答弁だが。

都市計画課長 現在の計画案での進捗は困難だと思慮されるので、進んでない。ただ地域代表者や県住宅課と協議し、町の実情を報告している。

町長 この件は当初から財政問題があるということは、地域の方も承知と思う。お互い努力して研究を進める。

南部コミュニティの今後は

田口 モデル地区の南部コミュニティを今後どう推進、指導していくのか。

町政への不信、町が進める事業に影響はないか

事業の研究をしていく

企画課長

筑前町としてのあるべきコミュニティの姿を検討している。南部コミュニティの活動の検証も踏まえ、方向性を示していく。

田口 行政からの補助金ほとんどは人件費。職員が大使館で行政の仕事とコミュニティの勉強をして、自主独立を促したらどうか。

田口 行政からの補助金ほとんどは人件費。職員が大使館で行政の仕事とコミュニティの勉強をして、自主独立を促したらどうか。

田口 コミュニティには、何か使い勝手がいい、扉が開けやすいところが重要だと思うが。

企画課長 状況を把握して、改善が必要であれば協議会と話をし、改善検討したい。



ちくぜん少年大使館

本庁の1階に

赤ちゃんの駅を

梅田 赤ちゃんの駅へ寄付されたふるさと納税を活用し、2階にある分かりにくい赤ちゃんの駅を本庁舎1階の喫煙室を撤去し新たに設置を。

こども課長

赤ちゃんの駅への累積寄付残額は1896万円。来年度設置予定の子育て世代包括支援センターと赤ちゃんの駅併設の協議を進めている。場所は未定。

梅田 婚姻届・出生届時の記念撮影用パネルや記念品等の早期実施を。その後の検討は。

住民課長 早急に形にしていきたい。

小さいごみ袋を

梅田 高齢者、独居世



1階喫煙室



本庁舎2階赤ちゃんの駅

帯増に伴い、現在よりさらに小型の燃えるごみ袋、10枚単位の販売を。破れにくい厚みや企業広告掲載の研究を。

環境防災課長

近隣自治体の大中小袋を参考にサイズの見直しと併わせ、10枚入り、厚み等を検討中であり住民ニーズに応えたい。企業広告は調査する。

ABCリスク検査を

梅田 特定健診の血液検査に併わせて、胃の

ABCリスク検査を導入すれば、検査結果がA群、B群の人は胃がんリスクが少なく毎年バリウム検査の必要がなく住民も行政も検査費用が削減でき費用対効果が期待できるが。

健康課長

県内でも導入自治体が増加しているが、厚労省の指針に示されていない。国の動向を注視し研究、検討を続ける。

本庁舎内の

赤ちゃんの駅整備を

協議を進めている



梅田美代子 議員



奥村忠義 議員

中牟田校区に コミュニティセンターを

議論・協議が必要

モデル事業として

奥村 中牟田校区にコミュニティセンターを避難所としても利用できるので建設できないか。

企画課長 現行の施設で利用いただきたい。

奥村 校区で管理することで、ボランティア活動が充実するが。
町長 様々な意見もあり、研究検討が必要。
奥村 高齢者と子どもが集うことで屋内・屋



高齢者と子どもが集える場所を

外での軽スポーツや将棋・囲碁等ができるが。
企画課長 世代間の交流促進などの解決に向けてコミュニティについて、議論を行ってきたい。

学校生活と家庭環境

奥村 中学校のいじめの認知件数と対策は。
教育課長 小学校4件、中学校5件。未然防止・早期発見・早期対応の三点から取り組んでいる。

奥村 要保護・準要保護の件数と、家庭環境での実態は。
教育課長 要保護が18名・準要保護が283名。実態については、家庭環境の情報をもとに家庭訪問を行っている。

奥村 家庭環境での、食事面の把握はしているか。
こども課長 長期休暇の前に相談員が各学校を巡回し、対応に努めている。

奥村 家庭環境を考慮したうえで、子ども食堂が必要と考えるが。
教育課長 子どもはダイヤモンドの原石。磨き輝くためにも地域の人達の関わりが必要。
奥村 子ども食堂設置の意見交換の場を。
町長 非常に重要。ぜひ実現したい。

待機児童の解消を

河内 町内に待機児童は何人いるのか。

こども課長 11月末時点で39人いる。

河内 保育所の受け入れ体制は万全か。またどこに課題があるのか。

こども課長 民間の2カ所で定員120%の受け入れ。美和みどり保育所は次年度から定員150名で対応したい。保育の質を低下させないためにも、施設の面積基準による入所定員の増員と保育士の確保が重要課題と考えている。

河内 解消のためには規制緩和、基準の切り下げは、やむを得ないと考えているのか。

こども課長 安心して子どもを預けられる環境と保育の質が重要と



河内直子 議員

考えている。定員120%体制を続けていくことは、子どもへの影響や保育士への負担がある」と認識している。各保育所と協議していく必要があると考えている。

国保税はいくら

河内 秋には試算をするといっていたが仮算定値はどうなったのか。

健康課長 一人当たりの納付金試算額が高くなっている。
河内 これ以上、保険

税を引き上げない対策は何か考えているのか。

健康課長 早期発見、早期治療となるような住民健診に取り組み、医療費抑制に繋がってきたい。

河内 30年度の保険料

算定はいつ頃なのか。
健康課長 3月議会において示したい。
河内 国費増額に関する町長の見解は。

町長 町村会等で全国的な運動を展開したい。

保育士さん 急募!

筑前町内の保育所(園)で働いてみませんか。
子どもたちが、みなさんを待っています。

採用条件や求人情報など詳しくは、各保育所(園)にお問合せください。
所在地は、筑前町ホームページ「子育て」のページをご覧ください。

【町内社会福祉法人認可保育所(園)連絡先】

- ・篠原保育所 TEL: 0946-42-2004
筑前町篠原246番地1
- ・なずな保育園 TEL: 0946-42-5677
筑前町東小田1107番地
- ・あさひ保育園 TEL: 0946-42-8133
筑前町朝日1078番地1
- ・白梅保育園 TEL: 0946-21-1020
筑前町原地蔵2269番地1

筑前町役場 こども課 TEL: 0946-24-8767
新嘉郡筑前町久光951番地1(めづる学習館内)

保育士が足りない

自治体レベルでも

保育士の処遇改善を

国策としてやってもらいたい

傍聴へ
どうぞ!

平成30年 3月定例会(予定)

- 開会
3月 2日(金) 10:00~
- 一般質問
3月 7日(水) 10:00~
~9日(金) //
- 予算審査特別委員会
3月13日(火) 10:00~
~15日(木) //
- 閉会
3月16日(金) 14:00~

※会期予定は2月16日の議会運営委員会で確定のため、変更する場合があります。

初めて傍聴しました。希望ある筑前町にして頂きたく、行政・議会で活発な論議を期待します。(T・Kさん)

12月定例会の傍聴者数は24人でした。傍聴はどなたでもできます。多くの方のご来場をお待ちしています。

傍聴を
しての感想

一般質問公開のご案内

一般質問の内容は、開会前からホームページで公開しています。(掲載時期は議会運営委員会の数日後) 質問を行う議員、内容、日程を掲載していますので、ぜひご覧ください。

◎「筑前町議会」→「町議会からのお知らせ」

→「一般質問通告書」をクリック!

vol.19 街角 TOPICS 筑前町スポーツ少年団 夜須柔道部



優勝をはじめ数多く入賞

今年のテーマ すべてに全力!

毎週月・木・土曜日の夕方から夜須中学校柔道場で、幼児・小学生 39 名で全国大会出場を目標に、日々元気いっぱい練習に励んでいます。

子どもたちは、『練習で泣いて試合で笑おう』を胸に、感謝の気持ちを大切に、夜須柔道部は更なる飛躍を目指して挑戦していきます。

柔道に興味がある子どもたち、一緒に頑張りませんか。道場で待っています!!

(代表 古川秀志)

編集後記

「春は桜梅桃李(おうばいとより)の花あり」。桜が梅の花を、梅が桜の花を咲かせることはできませんが、それぞれが特性を發揮し美しい花を咲かせることができるという意味です。

自分らしく個性を發揮し、美しい人生の花を咲かせることの例えとされています。

皆様にとって平穩で、ワンダフルな一年になりますようお祈り申し上げます。

(梅田美代子)



発行責任者
議長 矢野 勉
議会広報特別委員会

委員長 横山 善美
副委員長 山本 久矢
委員 深野 良二
委員 奥村 忠義
委員 梅田美代子
委員 河内 直子